

文化芸術に関するアンケート調査の実施について

1. 調査目的

大和市文化芸術振興基本計画（第2期）の進捗状況を把握するとともに、今後の文化芸術施策のあり方を検討するための基礎資料とする。

2. 調査項目（案）

1 回答者と文化芸術とのかかわり

①文化芸術の鑑賞状況

[分岐1] ②鑑賞した文化芸術の分野

[分岐2] ③鑑賞していない理由

④文化芸術活動の状況

[分岐1] ⑤参加した文化芸術の分野

[分岐2] ⑥参加していない理由

⑦市内の文化施設の利用状況

2 大和市の文化芸術について

①大和市の文化芸術事業の認知度

②文化芸術に関する必要な情報

③文化芸術に期待する効果

④今後の文化芸術に関する取り組み

3 自由意見

3. 調査時期

2018年5月

4. 調査方法

無記名返信郵送調査

調査結果の有意水準となる標準誤差5%未満（400人程度の回答）を目標とし、一定の条件のもと、無作為に抽出した市民2,000人を対象に、アンケート調査を実施する。

《抽出条件》

○男性、女性を同数（男性1,000人、女性1,000人）とする。

○幅広い年代からデータを取得するため、10代～80代の8区分からそれぞれ同数（250人ずつ）を抽出する。

○大和市の外国籍市民の割合（約2.6%）から、外国籍市民52人程度（男性26人、女性26人）を抽出する。

※2016年度 アンケート調査（eモニター利用）

対 象 1,177人

回答件数 320件

回 答 率 28.5%

	対象者	回答件数	回答率
20代	20人	2人	1%
30代	138人	22人	7%
40代	330人	63人	20%
50代	303人	86人	27%
60代	177人	61人	19%
70代	170人	70人	22%
80代	37人	16人	5%
90代	1人	0人	0%

5. 前回調査の設問比較

設問	H25	H28	H30	備考
回答者と文化芸術とのかかわり				
日常生活における文化芸術の鑑賞、活動の重要性	○	×	×	
文化芸術の鑑賞状況	○	○	○	計画モニタリング指標
鑑賞した文化芸術の分野	×	○	○	分岐質問
鑑賞していない理由	×	○	○	分岐質問
文化芸術活動の状況	○	○	○	計画モニタリング指標
参加した文化芸術の分野	×	○	○	分岐質問
参加していない理由	×	○	○	分岐質問
大和市の歴史文化施設の認知状況	○	×	×	
市内の文化施設の利用状況	×	○	○	
大和市の文化芸術について				
大和市の文化芸術事業の認知度	○	○	○	計画モニタリング指標 (一部)
文化芸術施策で充実させてほしい分野	×	○	×	
文化芸術に関する環境への満足度	○	×	×	
子どもの文化・芸術体験に関して重要と思う取組み	○	×	×	
文化芸術に関する必要な情報	×	○	○	文化芸術情報サイト 制作参考
文化芸術に期待する効果	×	×	○	施策目標と具体的方策の 考察
今後の文化芸術に関する取組み	○	○	○	重点的に取り組む 課題の抽出
自由意見	○	○	○	
設問数計	9	12 [10]	12 [10]	【H30年度】 設問8+分岐質問4

6. 設問案

Q 1 あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、文化芸術の鑑賞をどの程度しましたか。【単一選択】

- ①1回 ②2回 ③3～4回 ④5回以上 ⑤鑑賞していない

Q 2 Q 1で「1回」、「2回」、「3～4回」、「5回以上」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、どの分野の文化芸術を鑑賞したことがありますか。【複数選択可】

- ①音楽 ②演劇 ③舞踊・ダンス ④美術・写真 ⑤映画・アニメ ⑥歌舞伎等の古典芸能
⑦落語・漫才などの話芸 ⑧歴史的な建物や遺跡 ⑨その他（ ）

Q 3 Q 1で「鑑賞していない」と回答した方にお伺いします。それはなぜですか。【複数選択可】

- ①関心がある催しがない ②情報が少ない ③時間的な余裕がない ④入場料が高い
⑤交通が不便である ⑥利用したい文化施設がない ⑦興味がない ⑧その他（ ）

Q 4 あなたは、過去1年間に文化芸術に関する活動（※）をどの程度しましたか。【単一選択】

- ①1回 ②2回 ③3～4回 ④5回以上 ⑤活動していない

（※）文化芸術に関する活動の例

- ・文学、音楽、美術、演劇、舞踊、映画などの創作
- ・音楽、舞踊、華道、茶道、書道などの習い事
- ・地域の芸能や祭りへの参加
- ・子どもの文化芸術体験のための支援活動
- ・文化的行事（音楽祭、演劇祭など）を開催するための支援活動
- ・歴史的な建物や遺跡などを保存、活用するための支援活動

Q 5 Q 4で「1回」、「2回」、「3～4回」、「5回以上」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間に鑑賞を除いて、どの分野の文化芸術に関する活動を行ったことがありますか。【複数選択可】

- ①音楽 ②演劇 ③舞踊・ダンス ④美術・写真 ⑤文学 ⑥映像 ⑦茶道、華道、書道
⑧伝統芸能 ⑨その他（ ）

Q 6 Q 4で「活動していない」と回答した方にお伺いします。それはなぜですか。【複数選択可】

- ①一緒に活動する仲間がない ②練習場所、稽古場所が身近にない ③時間的な余裕がない
④指導してくれる人がいない ⑤興味がない ⑥その他（ ）

Q 7 あなたは過去3年間に文化芸術に関する活動及び鑑賞でどの市の施設を利用したことがありますか。【複数選択可】

- ①芸術文化ホール（文化創造拠点シリウス内） ②保健福祉センターホール
③学習センター（※） ④図書館 ⑤コミュニティセンター ⑥郷土民家園
⑦つる舞の里歴史資料館 ⑧下鶴間ふるさと館 ⑨慈緑庵（多胡記念公園）
⑩野外音楽堂（引地台公園） ⑪利用したことがない ⑫その他（ ）

（※）市内の学習センター

生涯学習センター（文化創造拠点シリウス内）、つきみ野学習センター、
林間学習センター、桜丘学習センター、渋谷学習センター

Q 8 大和市が実施している文化芸術事業のうち知っているものを教えてください。【複数選択可】

- ①文化祭（書・絵画・写真一般公募展）
- ②さくら文芸祭（短歌・俳句・川柳一般公募展、朗読ライブ）
- ③コミュニティ音楽館
- ④市民芸術祭
- ⑤やまと de 紅白歌合戦
- ⑥文化財愛護講座
- ⑦つる舞の里歴史資料館企画展
- ⑧対話による美術鑑賞
- ⑨子ども伝統文化フェスティバル・伝統文化塾
- ⑩YAMATOダンスフェスティバル
- ⑪やまとげんきっこアートフェスティバル
- ⑫児童館作品展
- ⑬YAMATOアートバスツアー
- ⑭YAMATOイラストレーションデザインコンペ
- ⑮YAMATO-SAI
- ⑯YAMATO ART100
- ⑰インターネット美術館
- ⑱世界料理の屋台村
- ⑲国際交流フェスティバル
- ⑳その他（ ）

Q 9 大和市の文化芸術活動に関する情報は、広報やまとやホームページ等でお知らせしていますが、あなたにとって必要な情報はどのようなものですか。【複数選択可】

- ①市内の文化芸術イベントの紹介
- ②市内文化施設の紹介（場所・利用方法等）
- ③文化芸術団体・サークルの紹介
- ④国内で活躍している大和市在住芸術家の紹介
- ⑤文化助成事業の紹介（国・県・文化財団等）
- ⑥その他（ ）

Q 10 大和市の文化芸術の振興が図られることにより、あなたが期待する効果はどのようなものですか。【2つまで選択可】

- ①すべての人が生きがいを持って豊かな生活を送ることができる。
- ②地域の歴史や文化への理解を深め、地域の誇りや愛着を深める。
- ③子どもたちが豊かな感性と人間性を身に着け、健やかな成長を促す。
- ④若者の創造性が発揮され、様々な分野で優秀な人材が育成される。
- ⑤大和のイメージや魅力を高め、まちのにぎわいを創出する。
- ⑥諸外国の多様な文化に触れ、国際間の相互交流と相互理解を推進する。
- ⑦その他（ ）

Q 11 大和市が文化芸術施策を進めるにあたって、あなたは今後どのような取り組みが必要と考えますか。【3つまで選択可】

- ①文化芸術を生かした地域の活性化（観光や産業、まちづくりなど）
- ②文化芸術と他の生活分野との連携強化（福祉や医療、教育など）
- ③市民の主体的な文化芸術活動への支援
- ④文化芸術活動を支える人材の育成
- ⑤子どもが文化芸術に触れる機会の充実
- ⑥プロの芸術家と交流する場の提供
- ⑦外国の文化芸術に触れる機会の充実
- ⑧文化芸術に関わる情報発信の強化
- ⑨大和のシンボルとなるアートイベントの開催
- ⑩市内の芸術家が活躍できる場の提供
- ⑪歴史的な建物や文化財の保存・活用
- ⑫地域の伝統行事などを学ぶ機会の充実
- ⑬その他（ ）

Q 12 大和市の文化芸術施策全般について、自由にご意見をお書きください。【自由記述】